

# 観音寺・伊吹いりこ普及推進事業

## 自治体情報 香川県 観音寺市

人口 / 63,706人 標準財政規模 / 15,841百万円

**担当課** 経済部商工観光課  
**電話番号** 直通 0875-23-3933  
**実施主体** 観音寺・伊吹いりこ普及推進協議会  
**関連ホームページ**

**事業期間** 平成22年度から

**関係施策分類**

## 予算関連データ

総事業費：一千円

名称	所管	金額(千円)

## 施策のポイント

讃岐うどんのだしに欠かせない「伊吹いりこ」を食材として再認識するとともに、「伊吹いりこ」を核とした新たな発想による商品開発・仕掛けづくり等が市民を中心として進められたことにより、地域の活性化が図れた。

## 施策の概要

### 1. 取組に至る背景・目的

観音寺市の沖合3里（約10キロ）にある伊吹島は古くから「いりこ」が名産であったものの、そのブランド力を活かせていなかった。観音寺市民にとって身近な「いりこ」ですが、あまりにも当たり前すぎて、その良さをこれまで意識していなかった。そのため、だしをとるだけでなく食材として「いりこ酒・いりこ料理」を観音寺市の新しい郷土料理に育て上げ、地域活力の向上につなげようとする動きが本格化した。

### 2. 取組の具体的内容

観音寺市の特産品である「いりこ」の持つ要素を再認識するとともに食育を行うことで、地域の活性化やまちづくりを推進することとし、いりこの素材を生かした料理の普及・開発、いりこ等の特産品を活用したイベント等を実施した。平成22年8月には漁協をはじめ、市や商工団体、観光協会などが参加する横断的な組織「観音寺・伊吹いりこ普及推進協議会」を発足し、普及・PR活動を展開している。

### 3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

伊吹いりこの認知度アップと品質保全意識を高め、競争力をつけるとともに観音寺市を県内外に情報発信できることを期待した。

### 4. 現在までの実績・成果

平成22年2月に地域団体商標（地域ブランド）とすべく登録を申請していたが、平成23年10月に「伊吹いりこ」として商標登録することができた。横断的な組織の発足により市民への理解や、他産業との連携が期待できるようになった。

### 5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

「伊吹いりこ」の知名度が低いため、地元から盛り上げる取り組みが必要であったため、いりこ酒や料理を食べられる店が一目でわかるように「提灯」をつくり標示したり、「いりこ酒マイスター制度」などに取り組んでいる。

### 6. 今後の課題と展開

伊吹漁業協同組合では「伊吹いりこ」を普及推進するため、中小企業と連携した製品の開発により、地元イベントや県外物産市などに出席し、販路開拓を行うなど「いりこ」を再認識し、地産地消を促進するなかで、地域の活性化につなげようとする動きがある。また、いりこを通じ観音寺市、伊吹島を知ってもらうなど観光に結び付けるためには、観音寺を訪れないと体験できない様々な仕掛け、イベント等の創出が必要である。